

炊き出しボランティア通信 vol 5 9

2012, 4月

炊きだし 4月14日(土) 9:00元寺小路教会に集
合・準備。12:00炊き出し

雨の予報でしたが降らず。お出でになった方43名。女性0。ホームレス人数減は全国的な傾向。1万人切った。原因不明とのこと。(テレビ報道の通り生活保護受給者増のため? 貧困ビジネス? 増?) 公園のホームレスご自身の解説によると、来月あたりから10人ぐらい増えるのではないか、とのこと。……

同好会から5人参加しました。



「豚汁はこんな具合でしょうか。Hさんいいですか?」



お配りするセット品です。心を込めて入れてゆきます。

○今年度最初の活動だったので、前年度の反省を活かして頑張りました。今回はいつもよりホームレスの方の数が少なかったため、ホームレスを抜けられたのかな、それならいいなと思いました。(1年)



「セット品です、どうぞ。サイズはMですか？Lですか？」



「ちょっとお待ち下さい。」

○前回より作業がスムーズにできました。2回目ということもあり、指示を待っているのではなく、自分から行動することができたと思います。次回はもう少し手伝えるようにします。(1年)



「豚汁に七味をどうぞ。」

○私にとって同好会での炊き出しボランティア参加は初回でした。おにぎりづくり、後片づけなど、他のボランティアの方々やホームレスの皆さんのお役に立てられたと思うので、よかったです。



「すみません。靴をお渡しする前に、これへ、お名前とおやすみしている場所を書いて下さい。」



「どれにしますか？」



2年生になって最初に頑張った皆さんです。

正平協会長 Wさんもすっかり写真慣れです

献品： 小学校から今回もたくさんの献品を預かりました。ありがとうございました。

夜回り 4月11日(水) 20:00~21:10

19時過ぎに行く。準備が終わりスタッフ皆でご飯の時おいしいお惣菜をいただいた。今夜も一人のマイペース。春の陽気を感じる晩。

国際センター裏ベンチ。寝息でビニールシートが揺れていた。

センター表の公園ベンチ。「みそスープを2杯置いてゆきますね。」と声をかけた。「はい、すいませんね。」という声が耳に残った。そして染みる。男性は白髪で毛むくじゃらだった。「おじさん、昼はどこに?」「メディアテーク」

大橋下のKさん。呼ぶと、ゴミ山の向こうから、驚いてむっくり。「(ゴミ) たまりましたね。」「いやあ、持って来ても、いいもの持って行かれるから。」「マンガ? 一番金になる?」「いいや骨董」「えっ骨董?」「ええ骨董」「へえ骨董?」「そう骨董」そんな半ば馬鹿なやりとりをして。「警察は?」「最近来ないねえ。Sホームの職員の人が退職で辞めるので、この間挨拶に来た。」「へえ、Kさん、すごいですねえ。」

西公園。ライトがいたるところ眩しい。つい最近までこんなではなかった。おかしい。ホームレスはまず居つかないだろう。障害者トイレをいちおうノックする。返事がない。おむすび類も置かない。

文責 高橋 寛

2012/04/22 (Sun) 15:13